

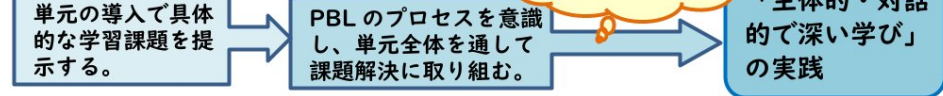
# 「主体的・対話的で深い学び」の実現のために

# ～各教科等で PBL に取り組もう～

## 児童生徒が自ら考える課題を与えていますか？

「主体的・対話的で深い学び」を実現するには、児童生徒が自ら考える場面を意図的に作る事が重要であり、そのためには「PBLの手法を生かした授業実践」が有効です。  
前号の『中丹のまなびX』では、PBLの基本的な進め方を総合的な学習の時間を例に紹介しました。今回は、様々な教科の授業でPBLに取り組むためのポイントを紹介いたします。

### 「PBLの手法を生かした授業実践」



### PBLの基本的なプロセス

#### 課題の提示

授業で課題を設定するためには、**単元で授業を捉える視点**が重要です。  
また、課題を学習者と共有し、学習者に見通しを持たせることも重要です。

#### 情報収集

各種資料から必要な情報を集め、比較や分類、関連付けをします。

#### 課題分析

課題を分析し、解決するための道筋や、原因を探ります。

#### 仮説構築

課題を解決するためのアイデアや考えをまとめていきます。

#### 検証

立てた仮説で課題が解決できるか検証して、解決策を練り上げます。

#### アウトプット

考えてきた解決策を相手に伝えるための表現方法を考え、伝えます。

#### 評価

これまでの課題解決のプロセスを評価し、次の取組に生かします。

### PBLの視点で授業改善をしてみよう。

PBLの各プロセスには「必要な学習技能」があります。各プロセスでどのような学習技能を身に付けていくか、PBLの視点を意識して授業改善をしてみましょう。

技能の例  
必要学習  
指導上の留意

- 相手に分かりやすくとずねる。
- 様々な情報手段を活用する。
- 学んだ調査・集計方法を活用する。

☆様々な教科で学んだ調査・分析方法を生かせるよう、学習状況を把握しましょう。

- 話し合いを通して問題点を明確にする。
- 情報を目的に合わせて整理する。

☆発言時は、事実か、推測か、自分の考えかを明確にさせましょう。

- 根拠に基づいて予想を立てる。
- 複数の情報や既習の知識・技能、経験からアイデアを考える。

☆他の児童生徒や、グループと比較し、良い部分を真似し合える雰囲気を作りましょう。

- 解決へ向けての現実的な計画を立てる。
- 目的を明確に持ち、チームワークで解決する。

☆今行っている活動は何を目指しているのか、時に立ち止まってゴールを意識させましょう。

- 相手が理解しやすい資料を作成する。
- 伝えたいことが伝わる説明をする。

☆伝えたい情報が適切に提示されているか、プレゼンテーションに力を入れ過ぎ、内容が希薄になっていないか点検しましょう。

- 課題が達成できているか、客観的に自己評価する。
- 根拠を示し、論理的に他者評価する。

☆ルーブリックを作成するイメージで評価基準や評価方法を明確に示しましょう。

### ICTを効果的に活用しよう。

学習指導要領では、「学習の基盤となる資質・能力」の1つとして、「情報活用能力」が位置付けられ、教科等横断的に習得させることが求められています。  
各教科等の特質に応じた適切な学習場面で、PBLのプロセスを意識しながらICTを有効で効果的な道具として活用することで、児童生徒の「情報活用能力」を効果的に育成しましょう。

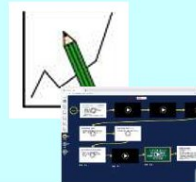
インターネットでの検索  
動画アプリを使ったインタビュー  
アンケートアプリ等を使った調査



統計アプリ等を使った分析  
学習支援ソフトを使ったグループワーク



表計算ソフト等を使った統計処理  
学習支援ソフトを使って情報や考えの整理



シミュレーション教材等を使った試行錯誤



プレゼンテーション作成ソフト等を使った発表  
文書作成ソフト等を使ったレポート作成



アンケートアプリ等を用いて評価等を収集



### 【実践事例】 未来の担い手育成プログラム研究校 綾部市立東綾中学校2年生の実践

【連携企業】グンゼ株式会社  
【企業から与えられた課題】  
◎10年後の時代に合った「ここちよい」  
インナーウェアを創造してください

企業見学の実施  
アンケートの実施



集約したアンケート結果等から、「ここちよさ」について分析



アンケートアプリを使うことで、市民や他の学校の生徒など広く、多くの情報を収集することができました。

各班で考えた「ここちよい」インナーウェアを提案



※実際に考えた提案の例

グンゼの方々に直接プレゼン内容を協議



グンゼの方々や、在校生、教職員に向けて発表



※中間発表の様子 (令和元年度)

生徒同士での評価  
教職員からの評価  
企業からの評価



※スクールミーティングの様子 (令和元年度)

社会と直接つながることで「厳しさ」を知り、生徒がさらに本気で課題に向かいます。  
様々な立場からの評価を受けることで、振り返りが深まります。

※PBLとは、Project-Based-Learning (課題解決型学習) のことを指す。